

授業科目名	データサイエンス演習		
開講学科・専攻	博士前期課程（共通）（共通）		
科目区分・専攻分野	研究科共通科目、他専攻開講科目		
対象学年	1年	クラス	10
単位区分	選	単位数	1単位
開講学期	通年	授業形態	博士前◆研究科共通
曜日・時限	集中	講義室	その他
主担当教員	古谷 雅理		
担当教員	古谷 雅理		
授業のねらい(目標・内容・方法)	海洋の各分野における実際のデータを用いた演習を通じてデータハンドリングと解析手法を身に着ける。		
到達目標	海洋の各分野におけるデータサイエンスの手法を理解する。		
授業実施形態	対面・遠隔(オンデマンド)の併用		
授業の計画	1. 計算機演習(古谷:1回) 2. 水産生物ゲノム情報解析に関する事例演習(近藤:4回) 3. 海洋観測に関する事例演習(北出:3回) 4. スマート水産業に関する事例演習(塩出・甘糟・吉田:各1回) 5. 食品に関する事例演習(萩原:4回)		
履修要件	「人工知能と機械学習」および「深層学習」の単位を修得済み(履修中を含む)であること		
テキスト・教材・参考書 等	なし		
予習・復習	講義で指定された事前学習及び課題に取り組むこと		
成績評価の方法	各演習に参加度合いと提出された課題を評価する		
成績評価の基準	各演習の手法を十分理解していることを合格基準とする		
教員との連絡方法或いはオフィスアワー	各担当教員および卓越大学院推進事務室		
その他履修上の注意			
URL(詳細ページへのリンク)			
ナンバリングコード			
使用言語	日本語(一部英語)		
学習時間	①授業時間: 30時間 ②研究室活動: 0時間 ③予習: 30時間 ④復習: 30時間 ⑤プレゼン準備: 0時間 ⑥試験準備(レポート作成を含む):0時間 ⑦教員との討議: 0時間 ⑧関連するセミナーへの参加:0時間 ⑨他の研究室活動:0時間 ⑩総学習時間: 90時間		
ディプロマポリシーとの関連	https://www.kaiyodai.ac.jp/student/syllabus/curriculum-map.html		
SDGs(持続可能な開発目標)との関係	4 質の高い教育をみんなに 9 産業と技術革新の基礎をつくろう		